

大平池 浸水想定区域図

【ご覧いただく上での留意事項】

ため池が満水状態の時に大地震を受け、堤防が瞬時に決壊するという最も不利な条件でシミュレーションを行っており、浸水が想定される最大の範囲を示しています。

実際には、ため池の水位、決壊の過程、土地利用の状況等により、浸水する区域に差異があります。



大平池

3分

3分

5分

5分

10分

10分

15分

15分

20分

30分

50分

40分

20分

30分

40分

50分

最大水深と浸水程度の見当

0.0~0.2m	大人のひざまでつかる(床下浸水)
0.2~0.5m	大人の腰までつかる(床上浸水)
0.5~1.0m	1階の軒下まで浸水する
1.0~2.0m	2階の軒下まで浸水する
2.0~3.0m	2階の屋根以上が浸水する
3.0~5.0m	2階の屋根以上が浸水する
5.0m以上	2階の屋根以上が浸水する

※この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報並びに電子地形図 25000 を使用した。(承認番号 平 28 情複、第 920 号)

1:7000

0 100 200 300 m